



OpenShift/OpenShift Virtualizationの展開モデル

NetApp virtualization solutions

NetApp
July 14, 2026

目次

OpenShift/OpenShift Virtualizationの展開モデル	1
主な展開モデルには以下が含まれます	1
インフラストラクチャ展開オプション	1
特殊な展開モデル	1
参考資料	2

OpenShift/OpenShift Virtualizationの展開モデル

OpenShift コンテナプラットフォームのデプロイメントモデルは、主に実行されるインフラストラクチャ（クラウド vs. オンプレミス）と、管理方法（Red Hat による管理か顧客による管理か）によって分類されます。OpenShift 仮想化は、OpenShift コンテナプラットフォームにインストールできます。

主な展開モデルには以下が含まれます

1. マネージドサービス（**Red Hat マネージド**）：このモデルでは、Red Hat が OpenShift コンテナプラットフォームのインフラストラクチャと運用を管理します。顧客は、プラットフォーム上で動作するアプリケーションとワークロードの管理に責任を負います。例としては以下のようなものがあります：
 - a. **Red Hat OpenShift Service on AWS (ROSA)**：AWS サービスとの容易な統合を可能にするマネージドサービス。OpenShift Virtualization は、AWS 上の EC2 ベアメタルインスタンスにインストールされます。
 - b. **Azure Red Hat OpenShift (ARO)**：これは Azure クラウド上のマネージドサービスです。OpenShift 仮想化は Azure 仮想マシン上で動作します。
 - c. **Red Hat OpenShift Dedicated (OSD)**：Google Cloud 上にデプロイされ、Red Hat によって管理されるフルマネージドサービス。OpenShift Virtualization は、Google Cloud のベアメタルインスタンス上にデプロイされます。
2. セルフマネージドサービス（顧客管理）：この場合、OpenShift コンテナプラットフォームは、顧客が自社のインフラストラクチャ上で直接デプロイおよび管理します。インフラストラクチャは、パブリッククラウドまたはオンプレミスのいずれかに配置できます。
 - a. **パブリッククラウド**：インストーラープロビジョニングインフラストラクチャ (IPI) またはユーザープロビジョニングインフラストラクチャ (UPI) を使用して、AWS、Azure、または GCP にデプロイされます。
 - b. **ベアメタル**：物理ハードウェア上に直接デプロイされます。
 - c. **仮想化**：VMware vSphere などのプラットフォームに展開されます。

インフラストラクチャ展開オプション

1. **インストーラープロビジョニングインフラストラクチャ (IPI)**：インストールプログラムは、ネットワークやマシンなどのインフラストラクチャコンポーネントのプロビジョニングを自動化します。
2. **ユーザープロビジョニングインフラストラクチャ (UPI)**：ユーザーがインフラストラクチャを手動で作成および管理することで、環境に対するより詳細な制御が可能になります。

特殊な展開モデル

1. **シングルノード OpenShift (SNO)**：単一の物理マシンまたは仮想マシン上にインストールされた完全な OpenShift クラスターで、エッジコンピューティングによく使用されます。
2. **切断済み（エアギャップ）デプロイメント**：外部インターネットアクセスのない制限されたネットワーク環境にデプロイされます。
3. **Red Hat OpenShift Virtualization Engine**：ベアメタル専用の仮想化インフラストラクチャであり、VM のデプロイ、管理、およびスケーリングのための信頼性の高いエンタープライズクラスのソリューション

を企業に提供することを目的に即した製品です。OpenShift機能のサブセットとして、このOpenShiftエディションは仮想マシン専用のワークロードを対象としています。

参考資料

OpenShift Container Platform の詳細については、Red Hat "[ドキュメントはこちら](#)。" を参照してください。

OpenShift Virtualizationの詳細については、Red Hat "[ドキュメントはこちら](#)。"を参照してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。